

(様式第 2 号)

SDGs 達成に向けた宣言書 (要件 1)

令和 8 年 8 月 1 日

所在地 甲府市住吉 1 - 2 - 1 9
企業名 中央森林組合
代表者 代表理事組合長 米山 敏彦

当社は、SDGs の内容を理解し、SDGs 達成に向けた方針及び取組を下記のとおり宣言します。

記

SDGs 達成に向けた経営方針等

当組合の経営基本方針である「森づくりを通じて社会に貢献する」は、SDG s の達成と軸を同じくする考えであり、職員一人ひとりが、この経営方針を念頭に組合活動に取り組むことにより、SDG s の達成に貢献していきます。

3 側面 (主な分野にレ)	SDGs 達成に向けた重点的な取組	2030 年に向けた指標	重点的な取組及び 指標の進捗状況	
			登録年月日：令和 5 年 8 月 1 日	
✓環境 □社会 ✓経済	これまで搬出間伐等施工時に放置してきた未利用の林地残材(チップ)を可能な限り搬出して、資源の有効利用を図る。	チップ年間出荷量 現状値(令和 4 年度) →1,000t 2030 年→1,200t	県内の木質バイオマス発電所等に林地残材(チップ)を搬出した。 指標の現状値(令和 7 年度)：650 t	(進捗率) -175%
✓環境 □社会 ✓経済	花粉症の発生源となっている都市周辺のスギ林を伐採して、花粉の少ないスギ苗木等に植え替えるスギ花粉発生源対策事業に取り組む。	小花粉苗木への植え替え面積 現状値(令和 4 年度) →0.20ha 2030 年→0.50ha	植え替え要望のあった個所を改植できた。 指標の現状値(令和 7 年度)：0.72ha	(進捗率) 173%
□環境 ✓社会 □経済	森づくりをしたい企業の要望に応じ、管内民有林で植林や森林整備の場所を企業に斡旋するなど、企業の森づくり活動をサポートしていく。	森づくり活動をサポートした企業数 現状値(令和 7 年度) →10 社 2030 年：維持する	森づくり活動をサポートした企業数 指標の現状値(令和 7 年度)：10 社	(進捗率) 100%

2030 年の目指す姿

森林資源を守り育てる循環型林業を推進し、森林整備と木材利用、森林環境教育、地域連携等を通じて、災害に強く、豊かな森林と山村の暮らしが調和する地域社会の実現を目指します。

【記載留意点】

- ・上記については「SDGs 達成に向けた経営方針等」を記載いただくとともに、（様式第 3 号）「SDGs 達成に向けた取組チェックリスト」（要件 2）に記載いただいた取組を踏まえ、「SDGs 達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は、原則として数値目標を記載してください。
- ・「環境」、「社会」、「経済」の **3 側面の全てについて** 重点的な取組を記載してください。該当する分野にチェックを入れ、取組が複数の分野にまたがる場合は、複数にチェックを入れてください。
- ・重点的な取組及び指標の進捗状況については、新規登録時は記入不要です。